

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9

TEL: 03-3259-3111(代表)

www.ms-ins.com

2017年12月8日

## 「グランドスラム東京2017」 近藤亜美選手が優勝、鍋倉那美選手、新井千鶴選手が準優勝！

12月2日(土)～3日(日)に東京体育館で開催された「グランドスラム東京2017」に、当社女子柔道部(監督:柳澤 久)から近藤亜美選手(48kg級)、玉置桃選手(57kg級)、鍋倉那美選手(63kg級)、新井千鶴選手(70kg級)、稲森奈見選手(78kg超級)が日本代表として出場し、近藤亜美選手が優勝、鍋倉那美選手、新井千鶴選手が準優勝、玉置桃選手が3位、稲森奈見選手が5位に入賞しました。

【大会結果詳細】※IJF(国際柔道連盟)ランキングは大会出場時点⇒現時点です。

**近藤亜美選手 優勝**(48kg級・IJFランキング5位⇒3位)

初戦(2回戦)はリショニー選手(イスラエル・同11位)に巴投で技ありを奪い優勢勝。3回戦は渡名喜風南選手(帝京大学・同4位)に横四方固で一本勝。準決勝はカン選手(韓国・同17位)に上四方固で一本勝。決勝ではムンフバット選手(モンゴル・同2位)と対戦しゴールデンスコア(延長戦)で上四方固の一本勝で4度目の優勝を果たしました。

**鍋倉那美選手 準優勝**(63kg級・同9位⇒5位)

初戦はバドゥロワ選手(ロシア・同64位)に内股で一本勝。2回戦はバート選手(カナダ・同56位)に大外刈で一本勝。3回戦はウンターヴルツァハー選手(オーストリア・同3位)に袈裟固で一本勝。準決勝はフランセン選手(オランダ・同23位)に横四方固で一本勝。決勝は田代未来選手(コマツ・同20位)に足車で技ありを奪われ優勢負けし準優勝となりました。

**新井千鶴選手 準優勝**(70kg級・同1位⇒1位)

初戦(2回戦)はジュー選手(中国・ランキング外)に横四方固で一本勝。3回戦は新添左季選手(山梨学院大学・同18位)にゴールデンスコアで肩固の一本勝。準決勝はペレス選手(プエルトリコ・同11位)に横四方固で一本勝。決勝では大野陽子選手(コマツ・同26位)と対戦し指導3の反則負けで準優勝となりました。

**玉置桃選手 3位**(57kg級・同15位⇒16位)

初戦はクリムカイト選手(カナダ・同7位)に指導3で反則勝。2回戦はオハイ選手(ルーマニア・同79位)に指導3で反則勝。3回戦はカラカス選手(ハンガリー・同28位)に内股返で技ありを奪われ優勢負け。敗者復活戦ではベルフストラ選手(オランダ・同32位)に横四方固で一本勝。3位決定戦はレン選手(台湾・同10位)に横四方固で一本勝ち3位となりました。

**稲森奈見選手 5位**(78kg超級・同15位⇒16位)

初戦はシェケロワ選手(ロシア・同61位)に袈裟固で一本勝。2回戦はジアン選手(中国・ランキング外)に横四方固で一本勝。準決勝は朝比奈沙羅選手(東海大学・同1位)に払巻込で技ありを奪われ優勢負け。3位決定戦ではアルセマン選手(ブラジル・同9位)と対戦し隅落で技ありを奪われ優勢負けし5位となりました。

以上



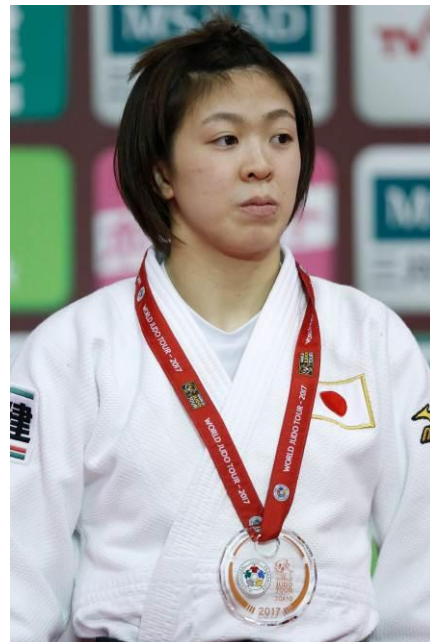
優勝した近藤亜美選手



準優勝した鍋倉那美選手



準優勝した新井千鶴選手



3位入賞の玉置桃選手

写真:アフロスポーツ